

平成 29 年 10 月

魚津市定例記者会見



日時：平成 29 年 9 月 29 日（金） 午後 1 時 30 分～

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞社

NHK、BBT、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、民生部長、産業建設部長
企画政策課長

1. 市長からの発表事項

(1)第 13 回魚津産業フェア「^{まるまる}〇〇魚津」及び第 10 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 魚津を同時開催（10/14～15）

- ・うおづのうまい水（モンドセレクション最高金賞受賞）を、2 日間合計先着 500 名様にプレゼント（両会場で計 1,000 名様）
- ・Sea 級グルメは、第 10 回記念の大会で出店規模も過去最大（日本海側では初開催）
- ・地元「魚津のバイ飯」（温玉バージョンスペシャルバイ飯）でグランプリ獲得を目指したい。
- ・多くの来場者がスムーズに両方の会場を行き来できる体制を整え、大会を盛り上げていきたい。

（説明内容は別添プレスリリースのとおり）

(2)つくるUOZUプロジェクト（新分野産業育成事業）について

- ・工場等整備投資の地理的な制約を受けず、将来的な企業誘致やU I J ターンの受け入れが現実的に行える「ゲーム」産業にフォーカスし、開発や企画のスキルの習得を目指し、セミナーやハッカソンを実施する。
- ・セミナー事業「UOZUゲームフォーラム」開催
11 月 12 日(日) 10:00～17:00 新川文化ホール
- ・ハッカソン事業「UOZUゲームハッカソン」開催
12 月 23 日(土)～24 日(日) 片貝公民館
- ・魚津で、このゲーム産業をはじめ付加価値の高い新しい産業の創出に取り組むような環境をつくっていくことがねらいである。

（説明内容は別添プレスリリースのとおり）

- ・つくるUOZUプロジェクト実行委員会は、市、商工会議所青年部、能開大などで組織されており、民間が主導している取組である。

(3)たてもんの森プロジェクト植樹祭について

- ・10月28日(土) 10:00~11:00 新川学びの森天神山交流館で開催
- ・3年間に分けて植樹する(樹種:杉・ヒノキ・ケヤキ)
- ・単にたてもんの材料を生産するだけの森ではなく、みなさんが楽しめ、森林体験学習等もできる場にしていきたい。
- ・この場所を、森を守る活動と音楽など文化の活動をミックスした企画や、同窓会を行うことなどができる「ふるさとの森」的な場所にしていきたいと思っている。魚津の出身の子どもたちが地域の文化をしっかりと胸に入れて、就職等で市外に行くことがあっても、折々に魚津を思い出し戻ってくるきっかけになるよう場所にしていきたい。

(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

2. 教育委員会及び各部長からの説明事項

〈教育長〉

- ・2017 うおづスポーツレクリエーション祭
- ・小学生舞台芸術鑑賞会「劇団四季ミュージカル 嵐の中の子どもたち」
- ・2017 魚津市民文化祭
- ・第14回蜃気楼交流会(10/21 特別講演会、10/22 研究発表会)
- ・稲作アート大作戦で収穫した古代米による学校給食の提供

〈企画総務部長〉

- ・衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査期日前投票
(10/11~10/21 まで 10/21 はアピタ魚津店においても期日前投票実施)
- ・市長のタウンミーティング(片貝・上中島・松倉・経田・村木・道下地区で開催)
- ・衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査投票日(10/22)
(今回は、魚津市総合体育館で開票を行う)
- ・ハロウィン in 中央通り 2017

〈民生部長〉

- ・第17回あゆみの郷フェスティバル
- ・第11回ふれあい交流フェスティバル
- ・第2回メディカルケアネット蜃気楼 市民公開講座「知ってるかな? 健口づくりの大切さ~いくつになっても楽しく・おいしく食べるために~」
- ・オール魚津 未来のまちづくり 防犯フォーラム
- ・~緑の学び舎~ヤギの杜 里山体験会(小菅沼ヤギの杜)
- ・ねんりんピック富山 2018 リハーサル卓球大会

〈産業建設部長〉

- ・ハロウィンパーティ in ミラージュ (ミラージュランド)
- ・第7回片貝山ノ守紅葉まつり
- ・「うおづや」開店1周年記念イベント (中板橋)

市の観光協会が現地に行き、鏡割り、魚津の特産品の物産販売などを行う。

3. 質疑応答の内容

「たてもんの森プロジェクト」

《記者からの質問》

たてもんの森のイメージ図があるが将来のイメージか。計画では3年間かけて植樹することとなっているが、それに併せて、来年度から公園的な整備を行っていくのか。

《回答》(市長)

公園の整備については、まだ具体的なプランがあるわけではないが、将来的にはこういう場所にしていきたいと思っている。

「つくるUOZUプロジェクト」

《記者からの質問》

ゲーム産業の人材育成や、急には無理だと思うが企業誘致、サテライトオフィス等については、いつ頃までに一定の成果を出したいという思いはあるか。

《回答》

具体的な年限などはあまり思っていない。例えば、いきなりこういった業種の事業所を持ってくるとか、サテライトオフィスを作るなどしても、それを支える人材がいないと持続しない。地元や地方でこういったことをやっていこうと思っている人はたくさんいると思うが見えないので、まずは人的な環境をつくっていきたくて考えている。できれば2～3年こういった取組をしながら、ある程度、人材のネットワークの目途がついた段階で、サテライトオフィスや、東京から事務所を移転する等のことに結びつけていければと考えている。まだ、何年までということとは言えない。

《記者からの質問》

今回のゲーム産業は取り掛かりであって、将来的には、大規模な開発抜きにしても出来るような産業の育成につなげていきたいということの、これは第一弾ということでしょうか。

《回答》(市長)

実際に具体的な展開ができる人や企業のネットワークがないと進んでいけないので、そういった意味で、魚津出身でこの業界で活躍している人が社長でいるということは非常に大きいので、まずはそこを手掛かりにということである。

《記者からの質問》

まず一定の成果はこの事業をやってからということあると思うが、企業誘致といえば製造業の会社やコールセンターをもってくることになりがちであるが、そういった既成の観念にとらわれずにやっていきたい、そういう取組の第一弾ということと捉えていいか。

《回答》（市長）

そのとおりである。特にこのような事業は情報やりとりが非常に早くて広い。それに伴い人の動きも活発になってくるので、是非この地域をそういう場所にしたいと思いがあがる。

《記者からの質問》

いずれサテライトオフィスや事務所の誘致が想定されるが、それに併せて、税金の優遇や事務所を設けるときの建設費用の一部負担などの補助制度をこれから想定されるのか。

《回答》（市長）

現在でも、条件次第によっては適用できるような制度はある。もしそれで課題があるなら、それにあわせて制度を見直すということもある。場合によっては県や国に働きかけることもある。

《記者からの質問》

今回の事業にむけて新たに設けるということは今のところないのか。

《回答》（市長）

先ほども言ったように、今、何年後に何を持ってくるかを具体的に想定しているわけではない。そういう意味では、今その制度を作ることではない。あくまで、そのような事業を支えていく人が基盤なので、その取組をしっかりとやるということである。

「映画 羊の木について」（魚津市でロケが行われた映画）

《記者からの質問》

映画「羊の木」をご覧になられたと思うが、どのような感想をお持ちになられたか。

《回答》（市長）

おそらく非常に話題になるのではないかと思った。魚津市役所や魚津の見慣れた場所、知人がいっぱい出てくるので、ストーリーになかなか入っていけないという点もあった。映画のテーマが、時代に即している展開になっている。

《記者からの質問》

人気の俳優なども出ていると思うが、映画のロケ地などを観光などで使えそうな内容だったか。

《回答》（市長）

正直な感想として、アミューズメント・エンターテインメントな映画ではなく、よ

く考えられていて、しっかり時代背景のなかでいろんなことを考えさせられる面白い映画であると思った。話題作という取り上げられ方になるのではないかと思う。結構、インパクトがあるので、この場面は、どこなのかと来られる方はいると思われる。

《記者からの質問》

「魚津」を全国に知らしめるための材料になると思われたか。

《回答》（市長）

そういう使い方は「どうかな」という気がした。ショッキングな場面などがありその面が取り上げられがちではあるが、更生保護などがテーマになっていて、よく考えられたいい映画であると思う。

「10月のイベントの数について」

《記者からの質問》

10月にすごくイベントが多いが、毎年このような感じであるか。

《回答》（副市長）

「たてもんの森」については今年から始まり、タウンミーティングは毎年必ずあるわけではないが、その他は大体毎年このような感じである。今年は春先からずっとこのような感じである。